

平成 29 年度第 6 回法学研究科委員会議事録要旨

日 時：平成 29 年 11 月 22 日（水）15 時 35 分～16 時 00 分

場 所：板橋校舎 1 号館 5 階 1-0508 演習室

構成員数：27 名（定足数 18 名）

出席者数：26 名（定足数充足）

議長：加藤普章（法学研究科委員長）

＜議案＞

議案 1. 平成 30 年度修士論文計画書について

議長より、平成 30 年度修士論文計画書について説明がされ、委員会はこれを承認した。

議案 2. 平成 30 年度大東文化大学大学院外国留学申請者について

議長より、平成 30 年度大東文化大学大学院外国留学申請者について、政治学専攻より 1 名の留学申請者があった旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 3. 政治学専攻博士課程前期課程授業科目担当者選考委員会の設置について

議長の指名により、政治学専攻主任から、政治学専攻博士課程前期課程の授業科目担当候補者 2 名の推薦があり、議長から同候補者にかかる選考委員会の設置が提案された。これを受け、政治学専攻主任からそれぞれ選考委員の推薦があり、委員会はこれを承認した。

議案 4. 政治学専攻博士課程後期課程授業科目担当者選考委員会の設置について

議長より、当日追加議案として政治学専攻博士課程後期課程授業科目担当者選考委員会の設置について取り扱いたい旨の説明があり、委員会はこれを承認した。引き続き議長の指名により、政治学専攻主任から、政治学専攻博士課程後期課程の授業科目担当候補者の推薦があり、議長から同候補者にかかる選考委員会の設置が提案された。これを受け、政治学専攻主任から選考委員の推薦があり、委員会はこれを承認した。

議案 5. 大東文化大学大学院公共政策学専修コース要綱の改正(案)について

議長より、大東文化大学大学院公共政策学専修コース要綱の改正案について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 6. 3 つのポリシーの見直しについて

議長より、全学教務委員会より依頼を受けた 3 つのポリシーの見直しについて説明がされるとともに、このうち先行して修正を行ったディプロマポリシーとアドミッションポリシーの内容について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 7. 大東文化大学大学院委託研修生に関する内規、大東文化大学大学院研究生に関する内規、大東文化大学大学院科目等履修生規程の改正(案)について

議長より、大東文化大学大学院委託研修生に関する内規、大東文化大学大学院研究生に関する内規、大東文化大学大学院科目等履修生規程の改正(案)についてそれぞれ説明がされた。その結果、委員からは特に意見が挙げられなかつた為、本件については法学研究科としては特に意見が挙げられなかつたとの回答をする旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 8. 大東文化大学大学院学則の改正(案)について

議長より、大東文化大学大学院学則の改正案について説明がされた。その結果、委員からは特に意見が挙げられなかつた為、本件については法学研究科としては特に意見が挙げられなかつたとの回答をする旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案9. その他

その他に該当する審議事項なし。

<報告承認事項>

報告承認事項1. 平成30年度法学研究科各専攻予算について

議長より、平成30年度法学研究科各専攻予算について報告があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項2. 平成30年度法学研究科事業計画(案)および平成29年度事業計画中間報告の提出について

議長より、平成30年度法学研究科事業計画案および平成29年度事業計画中間報告の提出について報告があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項3. その他

その他に該当する報告承認事項なし。

<報告事項>

報告事項1. 大学院評議会等会議報告

議長より、大学院評議会等会議内容について報告がされた。

報告事項2. 院生研究発表会の実施について

議長より、11月29日(水)15時より法学研究科一年生院生研究発表会が実施される旨の告知がされた。

報告事項3. 法学研究科法律学専攻主催の講演会について

議長の指名により出席の委員より、11月8日(水)に実施された法学研究科法律学専攻主催の講演会について報告がされた。

報告事項4. その他

議長より、次回法学研究科委員会(12/13)終了の後に法学研究科F D研修会を実施する旨の周知がされた。

<閉会>

以上の審議をもって議長が閉会を宣し、法学研究科委員会は、16時00分に閉会した。

以上

平成29年 11月22日